アドベンチャーワールド

報道関係者各位　　２０１９年１１月５日

パンダの竹で「つながるSmile 竹あかり」第２弾
『えん-en』をテーマに、竹あかり制作の一般参加を募集！
「竹あかり」でクリスマス・新年を祝いましょう

この冬、アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）の希少動物繁殖センター「PANDA LOVE」に、ジャイアントパンダを育んだ竹を使用した「竹あかり」が登場します。第２弾となる今回は、『えん-en』をテーマに「竹あかり」をゲストや地域の皆様とともに作り上げます。今年出会ったすべての人、動物との『えん』に感謝し、迎える２０２０年を「竹あかり」でみなさまと一緒に明るく照らします。

【制作する「竹あかり」オブジェについて】
（１）点灯期間：**２０１９年１２月２１日（土）～２０２０年1月5日（日）**
（２）場　　所：希少動物繁殖センター「PANDA LOVE」前芝生エリア　※自由に観覧いただけます
（３）内　　容：「竹あかり」で作るクリスマスツリー

一般参加者募集！！【ワークショップ「つながるSmile 竹あかり制作体験」】

ジャイアントパンダが食べ残した竹幹に、電動ドライバーで光を通す穴を開けます。『えん-en』をテーマにデザインは自由です。完成した作品は上記の点灯期間、「PANDA LOVE」にオブジェとして飾ります。

日　　時：２０１９年１１月１０日（日）、１７日（日）、２４日（日）、
　　１２月１日（日）　午後１時００分～午後２時００分（６０分）
場　　所：フラミンゴ広場　パンダ花壇前（ファミリー広場）
料　　金：１５００円／本　入園料金は別途必要です。
対　　象：小学生以上　※但し小学生は保護者(16歳以上)の同伴が必要です。
　　同伴者は参加費無料（入園料金は必要です）
定　　員：２０本／日（1本一作品です）
※一作品を複数名で制作可能ですが、作業場所には限りがございます。

販売方法：２０１９年１１月６日（水）午前１１時００分よりWEBチケットストアにて販売します。

【テーマ『えん-en』に込めた想い】

『えん』ということばに、私たちははたくさんの意味、想いを込めました。アドベンチャーワールド〈園えん〉を舞台に、人と人、人と動物がつながり〈縁えん〉、力を合わせ〈援えん〉竹あかりを作ります。見る人が楽しみ〈宴えん〉、そしてSmileが一つの輪となり〈円えん〉持続可能な循環型社会を皆様とともに目指したいと考えています。

本件の背景「竹あかりとジャイアントパンダ」

ジャイアントパンダの食事に使う「竹」は、大阪府岸和田市の竹林から調達しています。岸和田市では、竹が生えすぎることで里山に暮らす動物や植物にとって環境が悪化しているため、増えすぎた竹をパンダの食事用として切り出すことで、荒廃を防いでいます。しかしジャイアントパンダは、竹の葉の部分を食べるので、「竹幹」は残ります。今回この竹幹の活用方法の１つとして、「竹あかり」プロジェクトをスタートしました。現在、「竹幹」の将来的な活用方法として「バイオコークス」や「竹粉」、「工芸品」などの可能性を模索、「循環型パーク」の取組を進めています。

今回制作する竹あかりについては、点灯期間終了後、粉砕し、ジャイアントパンダ食用竹林の堆肥として使用し、資源を循環させていきます。

【プロジェクト第１弾「つながるSmile竹あかり」の様子】

【「CHIKAKEN」について】

崇城大学にて出会った、「ちか」と「けん」を中心としたユニット。共に師事した内丸惠一先生の提唱する「まつり型まちづくり」をベースに、竹に穴を開けてあかり（ろうそくやLED）を灯す「竹あかり」の演出制作・プロデュース会社「CHIKAKEN〈ちかけん〉」を、2007年4月に設立。現在６名で活動。熊本を拠点に全国各地で「竹あかり」を灯し、その土地にしかない“風景”と“物語”を創りつづけている。

「人と人・人とまち・人と自然」を繋ぐ「竹あかり」が一過性の「事業」として消費されるのではなく、新たな日本の「文化」として受け継がれることを目指している。